

第 96 回大東陸上競技大会 開催要項

1. 主 催 雲南市陸上競技協会
2. 共 催 (一財) 島根陸上競技協会、雲南市スポーツ協会
3. 後 援 雲南市、雲南市教育委員会
4. 日 時 2026 年 9 月 27 日 (日) 午前 9 時 00 分 競技開始予定
5. 会 場 大東ふれあい運動場 陸上競技場
6. 種 目 男子 15 種目、女子 14 種目、小学生 5 種目、オープン 1 種目

◆登録種目

◎一般・高校男子 100m、400m、1,500m、砲丸投 (一般 7.260kg・高校 6.000kg)

走幅跳、棒高跳、4×100mR

◎一般・高校女子 100m、400m、1,500m、砲丸投 (4.000kg)、走幅跳、棒高跳、4×100mR

◎中学男子 100m、400m、1,500m、砲丸投 (5.000kg)、走幅跳、棒高跳、4×100mR

◎中学女子 100m、400m、1,500m、砲丸投 (2.721kg)、走幅跳、棒高跳、4×100mR

◎小学男子 100m、1,000m

◎小学女子 100m、800m

◎小学生 4×100mR

◆オープン種目

◎スペシャルオリンピックス日本・島根 100m

7. 参加資格 2026 年度 (公財) 日本陸上競技連盟登録競技者であること。
(小学生は除く、未登録者は、各都道府県陸協へ登録後申込むこと。)
8. 参加制限
 - ① 1 団体 (校) あたりの参加制限は設けない。
 - ② リレーは 1 団体 (校) 単位とし、各単位での複数チームの出場を認める。(申込書でチーム編成を明記すること。チーム間の選手の移動は認めない。)
 - ③ 小学生 4×100mR のチーム編成は小学生男子、小学生女子、小学生混合 (男子 2 名・女子 2 名) とする。
9. 申込方法
 - ① エントリー様式は下記「雲南市陸協」のウェブサイトよりダウンロードすること。
(<http://user.yoitoko.jp/ymku-evo/>)
 - ② 申し込みは、メールにより行うこと。

申込先 メール : odagawa.kiminori@cream.plala.or.jp

- ③ 小学生参加者以外は、2026 年度登録番号を記載すること。
- ④ 参考記録の欄には、直近の最高記録または目標記録を記載すること。(必須)
- ⑤ 申込期限 2026 年 9 月 11 日(金) 午後 5 時必着

10. 参 加 料

- ① 参加料は下記のとおりとする(1 種目あたり)。なお、事情により棄権する場合も参加料は支払うこと。

・登録種目

一般	高校	中学	小学
1,000 円	800 円	600 円	500 円

リレーは 1,000 円/チームとする。

・オープン種目

スペシャルオリンピックスは 100 円/名とする。

- ② 参加料は、当日の会場受付で団体(校)ごとに支払いを行うこと。領収書が必要な場合には申込時にその旨を記載すること。

11. 表 彰

登録種目については各種目の 3 位までの選手に賞状を授与する。

12. 注意事項

- ① 競技実施中は選手・役員以外の競技場内への立ち入りを禁止する。
- ② 競技は、2026 年度(公財)日本陸上競技連盟規則並びに本大会開催要項による。
- ③ アスリートビブスについて
 - I. アスリートビブスは 2026 年度の登録番号を使用すること。(小学生およびオープン参加者は主催者側が用意をする。)
 - II. アスリートビブスは、審判員等からはっきりと見えるように安全ピンで 4 箇所止めること。
- ④ スタートについて
 - I. トラック競技でのスタート合図は「On Your Marks」、「Set」のイングリッシュコールで行う。
 - II. トラック競技での不正スタートは 1 回で失格とする。ただし、小学生の競技においては、同じ競技者が 2 回不正スタートをしたときにその競技者を失格とする。
- ⑤ 100m は予選を行い、予選結果の上位 8 名で A 決勝、予選結果の 9~16 番目の 8 名で B 決勝を行う。表彰対象は A 決勝の上位 3 名とする。
- ⑥ 400m、800m、1000m、1500m はタイムレース決勝とする。

- ⑦ 小学女子 800m は、オープンスターとする。
- ⑧ リレーに出場するチームは、その種目（1 組）の招集完了時刻の 1 時間前までに招集所に用意してあるオーダー用紙に、オーダーを記入し提出すること。また、決勝においてもメンバー・オーダー変更の有無にかかわらずオーダー用紙にオーダーを記入し、予選に準じて招集完了時刻の 1 時間前までに提出すること。
- ⑨ 1,500m、4×100mR、フィールド種目については主催者側の判断で各クラスを同組で開催することがある。
- ⑩ 競技場は全天候型のため、裸足で走ることはできない。スパイクシューズのピンは 9mm 以内の全天候舗装用のピンを使用すること。ただし、棒高跳は 12mm 以内とする。
- ⑪ 靴底の厚さの規定については、日本陸連ウェブサイトの競技運営委員会コンテンツ中「シューズ規則に関して」を参照してください。
- ⑫ 競技用の器具は、競技場備え付けのものを使用する。ただし、投てき種目の器具（砲丸）については、検定のうえ使用を認める
- ⑬ 棒高跳における最初のバーの高さは、下記のとおりとする。ただし、天候その他の特殊条件によって変更する場合は審判長が定める。

中学男子	2m00	一般高校男子	3m00
中学女子	1m60	一般高校女子	2m20

また、棒高跳びのバーの上げ方は 20cm ずつとし、2m80 以降 4m50 までは 10cm ずつとする。4m50 以降は 5cm ずつとする。

第 1 位が同記録の場合の、順位決定のためのバーの上げ下げは、5cm とする。

- ⑭ フィールド競技の試技回数は 6 回とする。ただし、エントリー者数が 9 名以上の場合は、3 回目の試技終了時点で上位 8 名の競技者のみが 4 回目以降の試技を実施できる。
- ⑮ 競技中の事故・傷病については、応急処置のみ行う。
- ⑯ 参加者は、事前に健康状態を確認した上で、各自の責任において参加すること。

13. そ の 他

- ① タイムテーブル、スタートリストについて

タイムテーブルおよびスタートリストは、9 月 21 日（月）までに雲南市陸協ウェブサイトに掲載する。

- ② 個人情報等の取り扱いについて

主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し、個人情報を取り扱う。なお、取得した、個人情報は、大会の資格審査、番組編成および記録発表等の大会運営および大会に関する情報の通知手段として使用する。

また、主催者、報道機関が撮影した写真・動画を広報媒体に使用する場合があることをあらかじめ了承したうえで、申し込みを行うこと。

③ 大会の中止について

大東ふれあい運動場陸上競技場は全天候型トラックのため、大会は雨天決行とする。ただし、台風等の災害発生時には中止とする場合がある。大会中止の場合は前日の 18 時までに「雲南市陸協」ウェブサイトで知らせる。

④ 大会に関する問合せ先

雲南市陸上競技協会

事務局 ： 小田川博志

TEL ： 090-3374-0158

メール ： odagawa.kiminori@cream.plala.or.jp （大会申込先と同じ）